

平成26年度 市長政策室長「政策宣言」達成状況報告

市長政策室長 竹内直樹

○ 平成26年度重要事業

事業名	総合計画の策定
目標	この計画を具体的に実行していくための「実施計画」を策定していきます。併せて、各施策の成果が市民の皆さんにわかりやすいように成果指標を設定していきます。
年度末達成状況	総合計画の基本構想・基本計画については、6月定例会で議決いただき、市の最上位計画として取り組みます。 また、基本計画を具体的な施策で示す実施計画の策定に併せ、成果指標も設定しました。
自己評価	新しく策定した総合計画を市広報や市ホームページに掲載したほか、市長のタウンミーティングで広く市民の皆様にも周知できるように努めてきました。しかし、まだまだPR不足であると思っており、今後は各家庭に計画の概要版を配布する予定にしています。

事業名	新庁舎整備とその跡地の利活用
目標	新庁舎は、行財政改革や災害対策拠点の確保などの観点からも早急に整備する必要があります。昨年度は、入札が不調となりましたが、事業費の見直しを行い本格的な建築工事に着手していきます。 また、現在の庁舎跡地の利活用について、具体的な方向性を示していきます。
年度末達成状況	新庁舎整備工事は杭工事を終え、計画どおり順調に進捗しています。 庁舎跡地の利活用は、方向性について、議会に説明し、また、広報や市長のタウンミーティングなどを通じて、市民の皆様にも理解してもらうように努めてきました。
自己評価	新庁舎整備工事が順調に進捗しており安堵しています。今後は平成28年秋の開庁を目指して諸準備を進めていきます。 庁舎跡地の利活用については、近隣の皆さんを中心にさらに意見交換を行う必要があると感じていますので、今後とも丁寧に説明し、方向性の具現化に努めていきます。

事業名	協働のまちづくりの推進
目標	地域振興会や市民団体などの活動と市の役割を明らかにし、共に考え、連携・協力することにより、協働のまちづくりを推進します。 特に、今年度から、市内の各高等教育機関との連携を強化し、学生からのまちづくりの提案や学生間の交流を活発にしてい

	<p>ことで、学生の長所を生かしたまちづくりにも取り組みます。</p>
<p>年度末 達成状況</p>	<p>地域振興会及び市民団体との連携・協力を努めるとともに、市民協働事業の実施など協働のまちづくりを推進してきました。</p> <p>また、学生のまちづくりでは、学生推進会議を開催し、学生の意見を踏まえた学生応援窓口を市ホームページの中に設置しました。</p>
<p>自己評価</p>	<p>市民協働のまちづくりは、概ね予定どおり推進できたものの、学生のまちづくりでは、学生間の日程調整などが難しかったことから十分な意見交換の機会を確保できませんでした。今後は、この反省を踏まえ、地方創生に学生の提案等も生かすようにしていきたいと考えています。</p>